

平成
30年度

千葉科学大学

文部科学省
地(知)の拠点

COC最終成果報告会

防災・郷土教育を積み上げた、人に優しく安心して住める地域創り

平成31年 2月20日(水) 13時30分～15時50分
マリーナキャンパス看護学部棟6201大教室

第1部 平成30年度活動報告

教育・研究・社会貢献の平成30年度の成果について教員および学生が発表します

▶ 開会挨拶

▶ 地域志向研究活動の発表……研究

- 1) 大学生と市民との協働による銚子地域におけるフィールドミュージアム活動組織の設立
環境危機管理学科講師 糟谷大河
- 2) スキンケア研究会による学生と医療保健介護職者のスキンケア技術の向上
看護学科教授 梅田君枝

▶ プロジェクト学習の発表……教育

- 1) 銚子の活性化～ふるさと納税増大プロジェクト(地域商社の視点を入れて)～
危機管理システム学科 3年 前田和輝・柳澤佑人
- 2) 温泉好き集まれ! 犬吠埼温泉の魅力を発信しよう
環境危機管理学科 3年 鎌田愛・吉岡和
2年 箱石亮
危機管理システム学科 2年 L.J. マービン

▶ ボランティア活動報告・証書授与…社会貢献

- 危機管理システム学科 2年 石井龍汰・鹿野汰朗・宮内健汰
- 1年 渡部拓斗
- 医療危機管理学科 2年 石井正之輔

第2部 5年間の総括

4つの活動についてワーキングリーダーが発表します

▶ COC+WGの発表

危機管理システム学科教授 木村栄宏

▶ 銚子学教科書WGの発表

ワーキンググループ長 松本恭一様

▶ 防災まちおこし研究会の発表

危機管理システム学科教授 藤本一雄

▶ ボランティアWGの発表

航空技術危機管理学科教授 戸田和之

▶ (講評)

銚子信用金庫、銚子商工信用組合、ガラスリソーシング(株)

▶ 閉会挨拶

